

社会資本総合整備計画 事後評価書

計画の名称	茨木市における総合的な下水道整備の推進（その3）（重点計画）（防災・安全）												
計画の期間	令和02年度～令和06年度（5年間）										重点配分対象の該当	○	
交付対象	茨木市												
計画の目標	突発的な豪雨等による浸水被害の軽減を目的に下水道整備を推進し、災害への備えを充実させ、安全で安心してらせるまちづくりに貢献する。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	1,624	A	1,624	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R2当初	R4末	R6末
1	茨木市内の下水道整備による浸水対策達成率（10年確率降雨）を41.5%に向上させる。（令和元年度末時点の浸水対策達成率40.5%）			
	計画期間内における浸水対策実施率（%）	0%	28%	100%
	計画期間内の浸水対策実施済面積（ha）／計画期間内に浸水対策を実施すべき面積（11.21ha）			

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												R02	R03	R04	R05	R06				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
下水道事業	A07-001	下水道	一般	茨木市	直接	茨木市	管渠（ 雨水）	新設	柳川排水区雨水整備事業	φ300～1200 L=1,044m 他	茨木市	■	■	■	■		683	—	—	
	A07-002	下水道	一般	茨木市	直接	茨木市	管渠（ 合流）	新設	目垣排水区雨水整備事業	φ250～600 L=432m 他	茨木市	■	■	■			82	—	—	
	A07-003	下水道	一般	茨木市	直接	茨木市	ポンプ 場	新設	大池排水区雨水整備事業	雨水ポンプ	茨木市			■	■	■		822		—
	A07-004	下水道	一般	茨木市	直接	茨木市	—	—	内水浸水リスクマネジメント推進事業	内水浸水想定区域図の作成	茨木市					■		37		—
												小計						1,624		
												合計						1,624		

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

茨木市建設事業評価委員会（外部有識者）

事後評価の実施時期

令和8年2月

公表の方法

茨木市のホームページに掲載

○事業効果の発現状況

定量的指標に関連する
交付対象事業の効果の発現状況

雨水管整備により都市浸水対策率が増加し、浸水に対する安全度が向上した。

定量的指標以外の交付対象事業の
効果の発現状況（必要に応じて記述）

○特記事項（今後の方針等）

雨水管整備等には莫大な費用と相当な期間を要することから、雨水整備の優先地域等を定めた茨木市雨水基本構想に基づいた計画的な雨水整備を行っていく。

- ・柳川排水区における雨水管等の整備
- ・中央排水区における増補管の整備
- ・松沢排水区におけるため池や水路等の既存排水施設を活用した整備

○目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値／実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	計画期間内における浸水対策実施率（%）	
	最終目標値	100%
	最終実績値	100%